



## 第72回卒業式挙行!

**令** 和最初となる、沖縄県立宮古高等学校第72回卒業式が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式次第の一部カットや在校生の自宅待機等、規模縮小・時間短縮などの工夫を行いながら、三月一日(日)に無事挙行されました。

午前9時半に250人の卒業生が保護者の拍手のもと堂々と入場し、ひとりひとりの卒業証書を校長先生から授与されました。

校長先生の式辞や仲間龍典PTA会長の祝辞は、卒業要覧での紹介となりましたが、2年4組の松川寿汰さん(西城中)の指揮と玉城菜々子先生のピアノ伴奏による校歌斉唱、生徒会長の2年3組の瑞慶山義愛さん(平良中)の送辞、卒業生代表の3年2組の天久寧々さん(久松中)と3年6組の濱川詩織さん(久松中)の答辞、そしてメモリアルセレモニーの素晴らしいビデオ上映と3年5組の仲宗根夢姫さん(北中)の指揮と3年4組の地下晴佳さん(西城中)の伴奏による卒業式の歌「正解」を会場全員で大きな声で歌い上げる感動的な式となりました。



これからの社会は、ますますグローバル化やAIに代表される科学技術が進展し、複雑で予測困難な世の中になっていくといわれています。しかしそのような中でも、宮古高校の3年間における「文武両道」で培われた資質能力、「時を守り、場を清め、礼を正す」の行動規範三原則は、これから飛び込んでいく世の中の荒波で、きつと卒業生の皆さんを支えてくれる大きな精神的支柱となっていくはずです。



宮古島には「アララガマ」という素晴らしい伝統的精神があります。卒業生の皆さんが、この「アララガマ」の気概を持ち、日本や世界に羽ばたき、未来を切り拓くことを期待するとともに、その洋々たる前途に幸多からんことを心から祈念します。

## 国公立大学推薦合格者報告会

令和2年度国公立大学推薦合格者6名の報告会が2月21日(金)に校長室で行われました。第1期AO・推薦の2名と合わせて、今年度の推薦合格者は下記の通りとなります。



これから国公立大学という恵まれた環境と素晴らしい教授陣、仲間の中で、学んでいくこととなりますが、当初の目的を忘れず、充実した大学生活を送り、卒業後は、宮古はもちろん沖縄や日本のために貢献できる人材となるよう頑張ってください。

1組	親 泊 怜 央	名桜大学国際学群	平良中
5組	仲 間 千 南	鳥取環境大学環境学部	平良中
5組	波 平 琉 愛	琉球大学工学部	平良中
5組	与 那 嶺 優 人	琉球大学教育学部	伊良部中
6組	前 泊 拓 磨	琉球大学医学部	平良中
6組	濱 川 詩 織	琉球大学教育学部	久松中
7組	羽 地 水 結	琉球大学理学部	砂川中
7組	吉 濱 可 莉	琉球大学人文社会学部	北中

## 第42回沖縄青少年科学作品展県知事賞受賞

第四二回沖縄青少年科学作品展が二月十五日(土)・十六日(日)の両日、「ANAアリーナ浦添(浦添市民体育館)」において開催されました。本作品展は、青少年の科学に対する関心と興味を喚起し、沖縄県の科学教育の振興に資するとともに地域産業の担い手としての人材の育成に寄与することを目的として行われるものです。

今回、宮古高校から応募した上地翔平さん(北中)、立津慎斗さん(平良中)、伊川佳那さん(北中)、石川作実さん(久松中)、神里秀美さん(大浜中)、徳嶺夏南子さん(平良中)、徳嶺美南子さん(平良中)による「宮古諸島におけるミヤコカナヘビの過去の生息状況を教えて!おじい・おばあ!」が最優秀賞にあたる県知事賞を受賞、また科学部顧問の生物の儀間朝宜先生が優秀指導者賞を受賞しました。審査では、時間と足を使って工夫して過去の状況を推測し、地道な努力をとっても感じる研究であるという講評を受けました。

宮高科学部の素晴らしい活躍に拍手を送ります。

